

おでかけなんじいの運行見直し（案）について

令和6年1月

南 城 市

1 おでかけなんじいの運行計画の見直し案

1.1 第3回会議での意見

- 第3回会議では、運行計画の見直し案、運行計画の見直し基準、運賃見直しのたたき台を提示しました。
- 運行計画の見直しについては、見直し案で取りやめとなる時間帯（平日8時台、18～19時台、土曜日、日祝日8時台、16時台～19時台）の利用実態の把握が必要との指摘がありました。
- なお、運賃については、燃料費高騰やタクシー運賃値上げ等の社会情勢を鑑みると運賃値上げを検討すべきであるが、まずは運行計画の見直しで効率化を図り、利用状況を注視したうえで、運賃の値上げについては実施すべきだとの判断になっています。

1.2 今回会議での対応

- 第3回の議論を踏まえ、おでかけなんじいの運行計画の見直しについては、運行取り止めを検討している時間帯の利用状況を踏まえ、検討を行います。
- なお、運賃の見直しについては、新たな運行計画のもとでの利用状況をみてから判断するため、今回会議では議論の対象としません。

1.3 運行計画の見直し案

- 今回の見直し案は、法改正への対応、令和4年度の利用状況を踏まえ、
 1. 運行見直し検討基準改訂
 2. 令和6年10月から平日9時台～17時台、土曜日、日祝日9時台～15時台での運行を提案します。

1. 運行見直し検討基準の改訂

●令和5年度第3回本会議において、おでかけなんじい運行見直し検討基準をたたき台として提案させていただいた際には、平成28年度に設定された運行見直し検討基準は、当時「おでかけなんじい」が向陽高校まで乗り入れていたこともあり、平日18時台、19時台の便を維持できるように検討しましたが、現在は、向陽高校への登下校以外にも、主要な買い物先、通院先への移動はNバスが担えることもあり、持続可能な運行を目指し運行見直し検討基準の改訂を提案します。

- ①「おでかけなんじい」は、乗合を前提に運行していることから、平均乗車人員2.0人/台を運行取りやめの基準とすることを提案します。
- ②3台から2台への減便も、同様に2.0人/台を基準とします。
- ③2台から3台への増便は、増便しても減便の基準を満たすことを考慮し、3.0人/台（1時間あたり6.0人の利用、3台運行時で2.0人/台）とします。

表-1.運行見直し検討基準の改訂案

項目		現行基準	改定基準案	備考
減便	3台→2台	2.0人/台未満	2.0人/台未満	乗合としての維持を考慮
運行取り止め		0.5人/台未満	2.0人/台未満	//
増便	2台→3台	3.5人/台以上	3.0人/台以上	増便後も2.0人/台
	3台→4台	4.0人/台以上	3.0人/台以上	//

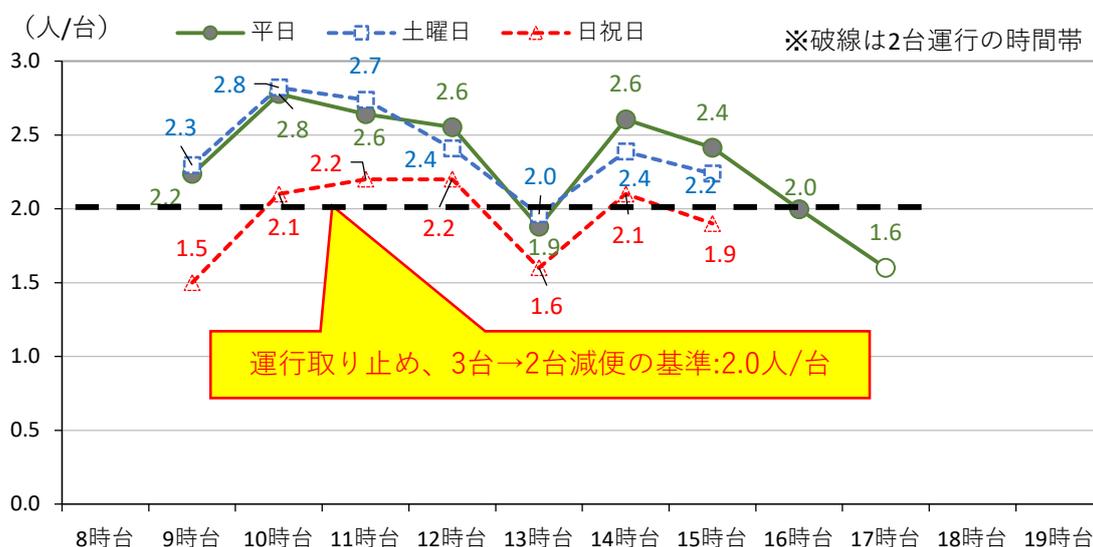
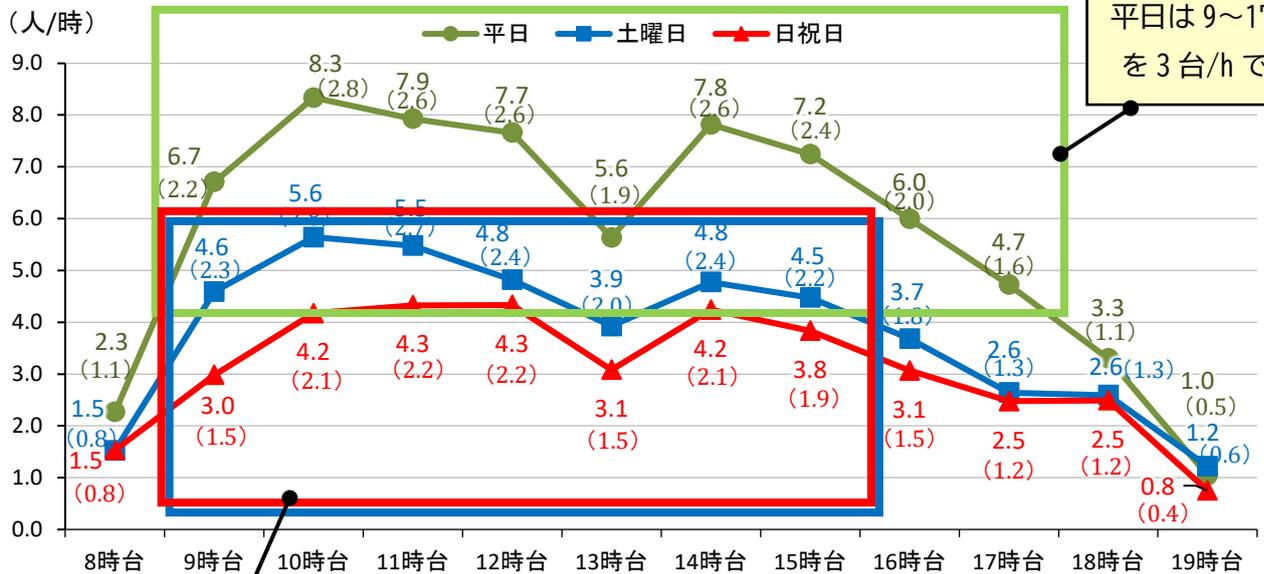


図-1.運行見直し案における利用状況と運行見直し検討基準の改定基準との関係

2. 令和6年10月から平日9時台～17時台、土曜日、日祝日9時台～15時台での運行見直し経緯

- ①バスやタクシーの運転手不足が深刻で、今後の維持が懸念される中、最低賃金の引上げ、令和6年4月からは、休息期間や時間外労働の上限規制が適用されることから、運転手を確保し、持続可能な運行を継続するため運行日・時間帯を絞り込む必要があります。
- ②令和4年度の利用状況をみると、平日に対して、土曜日、日祝日の利用が少なく、時間帯別では、平日、土曜日、日祝日ともに8時台、18時台、19時台の利用が2人以上/台を下回っています。
- ③なお、運行台数は2人以上/台を下回っている平日の17時台においては9～16時台との連続性を考慮し3台/h運行とし、日曜日の9時台、15時台においても連続性を考慮し2台/h運行としました。(P3)



平日は9～17時台を3台/hで運行

土曜日及び日祝日は9～15時台を2台/hで運行

※()内の数字は1台当たりの利用者数

図-2.おでけなんじいの曜日別・時間帯別の平均利用者数(令和4年度)

表-2.おでけなんじいの運行計画の見直し案(数字は運行台数)

区分	曜日	時間帯												計
		8時	9時	10時	11時	12時	13時	14時	15時	16時	17時	18時	19時	
現状	平日	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	3	2	34
	土曜日	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
	日祝日	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	24
見直し案	平日	—	3	3	3	3	3	3	3	3	3	—	—	27
	土曜日	—	2	2	2	2	2	2	2	—	—	—	—	14
	日祝日	—	2	2	2	2	2	2	2	—	—	—	—	14

※見直し案の朱書き部分は、1台当たりの利用者数2.0人/hを達成していないものの、運行時間帯の見直し後に利用者の時間帯移動があることを考慮して、運行することとした。

2 見直し案による利用者への影響

2.1 平日

- 平日の運行を取りやめる時間帯の1日の利用回数に占める割合は、8時台が3%、18時台が5%、19時台が1%となっています。
- 運行を取り止める時間帯の移動先の分類をみると、8時台は「医療・福祉施設」がもっとも多く、次いで「公共施設」となっています。
- 「医療・福祉施設」への移動のうち、75歳以上の利用は、約半数を占めており、1日あたりの利用は、0.5人となっています。
- 「医療・福祉施設への移動」の37%にあたる95回は、一般市外在住者が福原から久手堅へ通勤で利用されていましたが現在は利用がありません。
- 8時台の75歳以上の「医療・福祉施設」の具体の立ち寄り先は、「みなみ耳鼻咽喉科医院」が46回と最も多く、次いで「沖縄メディカル病院」25回、「みなみ野クリニック」18回、「ロコモクリニック南城」11回の順に多くなっています。

表-3.運行取りやめ時間帯における移動先(平日_令和4年度)

	8時台	18~19時台
公共施設	20.6%	2.2%
医療・福祉施設	44.9%	9.1%
商業施設	8.7%	23.5%
観光施設	8.2%	2.1%
金融機関	0.2%	0.2%
交通施設	9.1%	1.6%
個人宅	7.7%	58.9%
その他	0.2%	0.2%
分類不能	0.5%	2.1%
計	100.0%	100.0%

【8時台のうち75歳以上の医療・福祉施設の行先
(平日年間利用者数)】

	利用回数
みなみ耳鼻咽喉科医院	46
沖縄メディカル病院	25
みなみ野クリニック	18
ロコモクリニック南城	11
あかし内科クリニック	7
しんかい歯科	6
南城つはこクリニック	3
その他	7
合計	123

- 夕方 18～19 時台は、外出先から帰宅する「個人宅」が半数以上を占め、次いで「商業施設」となっています。
- 帰宅時の出発地（外出先）は「商業施設」が多く、その他では「観光施設」となっています。「医療・福祉施設」からの帰宅は少ない状況です。

表-4.運行取りやめ時間帯における移動先(平日_令和4年度)

	8時台	18～19時台
公共施設	20.6%	2.2%
医療・福祉施設	44.9%	9.1%
商業施設	8.7%	23.5%
観光施設	8.2%	2.1%
金融機関	0.2%	0.2%
交通施設	9.1%	1.6%
個人宅	7.7%	58.9%
その他	0.2%	0.2%
分類不能	0.5%	2.1%
計	100.0%	100.0%

【18～19 時台のうち 75 歳以上の個人宅移動の際の出発地(平日年間利用者数)】

	利用回数
公共施設	7
医療・福祉施設	25
商業施設	228
観光施設	50
金融機関	1
交通施設	17
個人宅	29
その他	0
分類不能	2
合計	359

2.2 土曜日・日祝日

- 土曜日、日祝日の運行を取りやめる時間帯の1日の利用回数に占める割合は、8時台が3%、16時台が8%、17時台が7%、18時台が6%、19時台が2%となっています。
- 運行取り止める時間帯の移動先の分類をみると、8時台は平日同様に「医療・福祉施設」がもっとも多く、次いで「商業施設」となっています。
- 「医療・福祉施設」への移動者は67回ありますが、75歳以上の利用は15回と22%を占めるにとどまり、また、69%にあたる46回は一般市外在住者が福原から久手堅へ通勤で利用されていましたが、現在は利用がありません。
- 夕方16～19時台は、外出先から帰宅する「個人宅」が多く、次いで「商業施設」となっています。

表-5.運行取りやめ時間帯における移動先(土曜日・日祝日_令和4年度)

	8時台	16～19時台	計
公共施設	5.5%	2.2%	2.7%
医療・福祉施設	41.1%	5.9%	10.8%
商業施設	35.6%	21.9%	23.8%
観光施設	1.8%	4.0%	3.7%
金融機関	0.0%	0.2%	0.2%
交通施設	8.6%	4.0%	4.6%
個人宅	6.1%	60.1%	52.6%
その他	0.6%	0.5%	0.5%
分類不能	0.6%	1.3%	1.2%
計	100.0%	100.0%	100.0%

2.3 見直し(案)による影響への対応

- 見直し案による影響をみてみると、平日 8 時台に、75 歳以上の方が「医療・福祉施設」に移動していますが、1 日あたりの利用で見ると 0.5 人となっています。
- 8 時台での外出が多い「みなみ耳鼻咽喉科医院」、「沖縄メディカル病院」、「みなみ野クリニック」、「ロコモクリニック南城」への N バスの接続状況をみてみると、各病院とも 9 時前後にアクセスしている路線での代替も考えられます。
- このため、既存の利用者に対しては、持続可能な運行を目指すためにも 9 時台への代替え、利用可能な方には、N バスでのアクセス方法の周知を行います。

表-6.平日 8 時台に 75 歳以上の立ち寄りが多い医療施設への N バスの接続状況

病院名	最寄りバス停	バス停からのアクセス	到着時刻
みなみ耳鼻咽喉科	仲程南バス停	300m、 徒歩 4 分	8:59 C2 (大里方面から) 9:19 C1 (玉城方面から)
沖縄メディカル病院	沖縄メディカル 病院バス停	敷地内	8:05 A2 (知念方面から) 8:52 A1 (市役所方面から) 9:05 B2 (知念方面から) 9:30 A2 (知念方面から) 9:43 B1 (市役所方面から)
みなみ野クリニック	平良入口バス停	100m、 徒歩 1 分	8:57 C2 (大里方面から) 9:21 C1 (玉城方面から)
ロコモクリニック南城	船越バス停	300m、 徒歩 4 分	9:06 C1 (玉城方面から) 9:15 C2 (大里方面から)

<見直し案>

- 今回の見直し案は、法改正への対応、令和 4 年度の利用状況を踏まえ、運行見直し検討基準に基づき検討を行い、
 1. 運行見直し検討基準改訂
 2. 令和 6 年 10 月から平日 9 時台～17 時台、土曜日、日祝日 9 時台～15 時台での運行を提案します。